

特別展「安中藩士 海保家」 〈関連イベント〉申込受付中

○演武・講演会

「安中藩伝来根岸流手裏剣術」
講師・演武：根岸流手裏剣七代
宗家 早坂義文氏

日10月18日(日)

時午後1時30分～3時30分

場ふるさと学習館

¥200円(観覧料含む)

定50人

応要事前申込。当日空きがあれば受付可。

問学習の森

(☎027-388-0038)



電子申込



HP

地域おこし協力隊活動報告

Vol.83

蚕糸業の課題解決のため2年目の決意



みなさんお久しぶりです！地域おこし協力隊の真野涼平です！協力隊に着任して2年目に突入し、早くも半年が経過しました。



▲公式SNS

振り返ると、私がこの業界に飛び込んでからも状況は大きく変わることはなく、日本の養蚕業はいまだ消滅の危機に直面しています。若者が一人入ったところで、現状はそう簡単に変えられないと思い知らされる毎日です。去年の全国の養蚕農家数は113戸となり、ついに「100戸未満」という現実が目前に迫ってきています。今年、あるいは来年には100戸を下回るかもしれません。

実は、この農家数はすでに極めて少ない状態です。私が拠点とする碓氷製糸が年間操業に必要な繭の量は約30トンですが、現在の全国の繭生産量も約30トンほどです。その限られた量が全国の製糸工場に分配されるため、国内の現場ではすでに繭が深刻に足りていない状態です。昨年はこの厳しい現状をより深く知り、情報を集め、多くの方とつながることに奔走しました。そして2年目となる今年は、この現状を打破するための具体的なアクションを起こしていきたいと考えています。

安中の、そして日本の伝統を守り抜くため、一步ずつ前進してまいります。どうかこれからも温かい応援をよろしくお願いいたします！

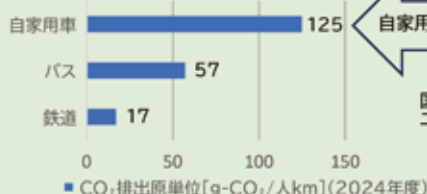


Vol 6: 環境にやさしい 公共交通

地球温暖化は、私たちの暮らしや未来に大きな影響を与える深刻な課題であり、その主な原因の一つが、二酸化炭素(CO₂)の排出です。日本では、自動車から年間およそ1億6,000万トンのCO₂が排出されています。今回は、「自動車に乗る」という身近な視点から、CO₂削減のために私たちにできることを考えていきます。

CO₂排出の評価として、1人を1 km運ぶのに排出されるCO₂量(g-CO₂/人km)があります。

輸送量あたりのCO₂の排出量(旅客)



自家用車のCO₂排出量が多い

国土交通省:運輸部門における二酸化炭素排出量より抜粋

CO₂排出を抑えるために…

① エコドライブの実施

急発進や急加速、急ブレーキを控えて環境にやさしい運転を心がける

② 燃費の向上

不要な荷物を降ろす、適正なタイヤ空気圧の点検を実施

環境への身近な取り組みを、公共交通から始めてみましょう

今日からできる！手軽で簡単な方法
さらにCO₂を削減

週1日だけ、公共交通機関で移動する

バスや鉄道は、1人あたりのCO₂排出量が比較的少ない
+
通勤や買い物など、日常の移動を見直す

できるところから環境にやさしい移動を心がけましょう

あんバス



公共交通の詳細はこちら↓



あんなカー



いつでも予約ができるアプリやLINEがオススメ！
アプリのダウンロードはこちらから →



都市計画課
交通政策係(☎内線1218)